



## カメラをCamera App で使用する

- [ビデオを記録する](#) (1 ページ)
- [でスナップショットを撮る](#) (2 ページ)
- [ビデオ画像の設定](#) (2 ページ)
- [ビデオイメージの反転](#) (7 ページ)
- [デジタルズームの使用](#) (7 ページ)
- [マイクをミュートにする](#) (8 ページ)
- [マイクロフォンの音量の調整](#) (8 ページ)
- [メディア ファイル ディレクトリの指定](#) (9 ページ)






## ビデオを記録する

Webex デスクカメラアプリ を使用して、オンサイト イベントまたはミーティングのビデオを記録できます。記録は、**メディア** フォルダに AVI ファイルとして保存されます。



(注) シャッターを閉じると記録が停止します。

### 手順

- ステップ 1** Webex デスクカメラアプリ を開きます。
- ステップ 2**  **[レコード]** をクリックして録画を開始します。
- ステップ 3**  **[一時停止]** をクリックして、録画を一時停止します。
- ステップ 4** レコーディングを続行するには、 **[再開]** をクリックします。
- ステップ 5**  **[停止]** をクリックして、録画を停止します。
- ステップ 6**  をクリックすると、メディア フォルダに記録ファイルが表示されます。



### 関連トピック

- [Webex デスクカメラアプリインストール](#)
- [メディア ファイル ディレクトリの指定 \(9 ページ\)](#)
- [でスナップショットを撮る \(2 ページ\)](#)
- [ビデオ画像の設定 \(2 ページ\)](#)
- [ビデオ イメージの反転 \(7 ページ\)](#)
- [デジタル ズームの使用 \(7 ページ\)](#)

## でスナップショットを撮る

静止画像を保存するには、Webex デスクカメラアプリ のスナップショット機能を使用します。キャプチャは、**メディア** フォルダに BMP ファイルとして保存 されます。

### 手順

- ステップ 1** Webex デスクカメラアプリ を開きます。
- ステップ 2** 必要に応じて、設定を調整して画像を最適化します。  
カメラ設定の詳細については、[ビデオ画像の設定 \(2 ページ\)](#) を参照してください。
- ステップ 3** ビデオフレームの下にある  [スナップショット] をクリックして、ライブ ビデオから写真を撮ります。
- ステップ 4**  をクリック して、撮影した写真を表示します。

### 関連トピック

- [Webex デスクカメラアプリインストール](#)
- [メディア ファイル ディレクトリの指定 \(9 ページ\)](#)
- [ビデオを記録する \(1 ページ\)](#)
- [ビデオ画像の設定 \(2 ページ\)](#)
- [ビデオ イメージの反転 \(7 ページ\)](#)
- [デジタル ズームの使用 \(7 ページ\)](#)

## ビデオ画像の設定

Webex Desk Camera はすぐにお使いいただけるように設計されています。ネットワークまたはビデオ画像の要件を満たしてビデオ画像の設定を調整することもできます。



- (注) Mac OS の制限により、Camera App を閉じてカメラを再接続すると、カメラ設定がデフォルトにリセットされます。Camera App を開いた状態でカメラを再接続することで、カスタマイズ設定が継続して利用できます。

### 始める前に

- コンピュータ上に Webex デスクカメラアプリ をインストールします。
- カメラシャッターを開きます。シャッターを閉じた状態では設定を変更できません。

### 手順

**ステップ 1** Webex デスクカメラアプリ を開きます。

**ステップ 2** 必要に応じて、[基本] と [詳細] タブでパラメータを設定します。

次の表に、[基本] タブで使用できるビデオ画像パラメータを示します。

表 1:[基本]タブのビデオ画像の設定

| パラメータ   | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 最適な全体表示 | <p>ベストオーバービューでは、常にビデオのフレームが正しく設定されていることを確認します。</p> <p>この機能を有効にして、カメラを自動的にフレーム設定できます。表示フィールドの設定をカスタマイズする場合やズーム機能を使用する場合は、この機能を無効にします。</p> <p>(注)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ベストオーバービュー機能のパフォーマンスを最適にするには、この機能を有効にする前に、フレームが中央に表示されている必要があります。</li> <li>• この機能は、最大 1920 x 1080 の解像度をサポートします。</li> </ul> <p>デフォルト : Off</p> |

| パラメータ | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 解像度   | <p>Camera App で撮影したビデオ録音と固定画像の解像度を選択します。</p> <p>解像度のレートを高くすると、画像の鮮明さが向上し、コンピュータのCPU使用率が高くなり、録画されたビデオやスナップショットを保存するためにより多くのストレージが必要になります。</p> <p>(注) ビデオ会議にはデフォルトの解像度を使用するか、会議アプリケーションに合わせて設定することをお勧めします。</p> <p>デフォルト: 1280X720</p> <p>オプション:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 4096x2160 (USB 3.0が必要で、ベストオーバービューモードでは使用できません)。</li> <li>• 3840x2160 (USB 3.0が必要で、ベストオーバービューモードでは使用できません)。</li> <li>• 1920x1080</li> <li>• 1280x720</li> <li>• 864x480</li> <li>• 640x360</li> <li>• 512x288</li> <li>• 448x240</li> <li>• 320x180</li> <li>• 256x144</li> </ul> |

| パラメータ   | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フレームレート | <p>ドロップダウンリストから [フレームレート] を選択します。</p> <p>フレーム レートは、フレーム/秒 (fps) で測定されます。解像度が高いほど、ビデオの表示がスムーズになり、コンピューターの CPU 使用率が高くなり、録画されたビデオファイルを保存するためにより多くのストレージが必要になります。</p> <p>ネットワークとコンピュータに合ったフレーム レートを選択します。使用可能なオプションは、指定した解像度およびコンピューターの USB ポート仕様によって異なります。</p> <p>(注) ビデオ会議でカメラを使用する場合、解像度を 60fps に設定する必要があります。ビデオ品質が低下します。</p> <p>デフォルト : 30</p> <p>USB 3.0 のオプション: 15、30、60</p> <p>USB 2.0 のオプション: 5、10、15、30</p> |
| 視野角     | <p>視野によって、カメラから見える表示の幅を決めます。設定する度合いを大きくすると、画像の幅が大きくなります。</p> <p>ベストオーバービューが有効の場合、表示フィールドは81に設定されます。変更はできません。ベストオーバービューを無効にすると、表示フィールドは最後の設定に戻されます。</p> <p>デフォルト: 81</p> <p>オプション: 65、70、75、81</p>                                                                                                                                                                                                                |
| 明るさ     | <p>カメラの画像の明るさを、使用可能な明るさに合わせて調整します。</p> <p>スライダーを左にドラッグして明るさを下げるか、右にドラッグして明るさを上げます。</p> <p>カメラは顔検出を使用して、正しい自動露出を設定します。ただし、逆光や正面からの光が強い場所では、露出不足や露出オーバーになる場合があります。ビデオ通話中にシルエットになってしまったり、露出オーバーになってしまう場合は、[明るさ] 設定を調整します。</p>                                                                                                                                                                                       |

次の表に、[詳細] タブで使用できるビデオ画像パラメータを示します。

表 2:[詳細]タブのビデオ画像の設定

| パラメータ        | 説明                                                                                                                                                                                           |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| オート フォーカス    | <p>オートフォーカスを有効または無効にします。</p> <p>オートフォーカスモードでは、カメラがレンズを調整して、カメラビュー内の対象に焦点を合わせています。</p> <p>オートフォーカスモードがオフの場合、焦点を手動で調整できます。スライダーを左にドラッグするとレンズの焦点が近く、右に向いてさらに焦点が合います。</p> <p>デフォルト:[オン (On)]</p> |
| 自動ホワイトバランス調整 | <p>自動ホワイトバランス調整を有効または無効にします。</p> <p>自動モードがオンの場合、カメラは点灯状態を調べ、イメージをレンダリングする色を決定します。</p> <p>自動モードがオフの場合、スライダーを使用してホワイトバランスを手動で調整し、目的のイメージの色を取得できます。</p> <p>デフォルト:[オン (On)]</p>                  |
| コントラスト       | <p>必要に応じてコントラスト値を調整して、画像の鮮明さを改善します。</p> <p>スライダーを左にドラッグして画像のコントラストを下げるか、右にドラッグしてコントラストを上げます。</p>                                                                                             |
| 飽和状態         | <p>適切な彩度設定をすると、画像が鮮やかになります。</p> <p>スライダーを左または右にドラッグして希望のトーンを設定します。</p>                                                                                                                       |
| シャープネス :     | <p>シャープネスを調整します。適切なシャープネスレベルは、画像のディテールを明確に表現します。スライダーを左にドラッグして画像をスムーズに、または右にドラッグして画像をシャープにします。</p>                                                                                           |

| パラメータ     | 説明                                                                                                                                                                                                     |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 手動フリッカー防止 | 蛍光ライトのような一部の人工ライトは、ビデオ画像で点滅を引き起こします。デフォルトでは、カメラは環境の光の点滅を自動的に検出し、画質への点滅の影響を最小限に抑えます。<br><br>デフォルトの自動モードで点滅が除去できない場合は、スイッチをオンにし、使用可能なオプションを試して画質を最適化します。<br><br>デフォルト：Off<br><br>手動モードのオプション：50 Hz、60 Hz |

#### 関連トピック

[Camera の設定をリセットする](#)

## ビデオイメージの反転

ビデオ画像を水平に逆に表示する必要がある場合は、画像を反転します。

この設定は、ビデオ録音やスナップショットでも機能します。

#### 手順

**ステップ 1** Webex デスクカメラアプリ を開きます。

**ステップ 2** ビデオフレームの右上隅にある  をクリックします。

#### 関連トピック

[Webex デスクカメラアプリインストール](#)

## デジタルズームの使用

人やアイテムを近くで見る必要がある場合は、デジタルズームを使用します。拡大すると、オンスクリーンの矢印ツールを使用して画像を移動できます。

#### 始める前に

Best Overview 機能が無効になっている必要があります。Best Overview が有効になっている場合、ズーム機能は使用できません。

## 手順

---

- ステップ1 Webex デスクカメラアプリ を開きます。
  - ステップ2 ビデオ フレームの上にマウスのカーソルを合わせる。
  - ステップ3 ズーム バー で+または-をクリックすると、画像が拡大または縮小されます。
  - ステップ4 ビデオ フレームの矢印を使用して、画像を移動します。
- 

## 関連トピック

[Webex デスクカメラアプリインストール](#)

# マイクをミュートにする



デフォルトでは、カメラのマイクはオンになっています。ミーティングの参加者に自分の声を聞こえないようにする場合は、マイクをミュートにします。

マイクの音声ミュートにされている場合、カメラで撮影した録音はサイレント状態になります。

ミーティングアプリケーションでカメラを使用する場合は、ミーティングアプリの設定で、音声チャンネルとして **Webex Desk Camera** を選択してください。

## 手順

---

- ステップ1 Webex デスクカメラアプリ を開きます。
  - ステップ2 ライブ ビデオ フレームの下にある[ ミュート]をクリックします。
  - ステップ3 音声を再開するには、[ ミュート解除]をクリックします。
- 

## 関連トピック

[Webex デスクカメラアプリインストール](#)

[マイクロフォンの音量の調整 \(8 ページ\)](#)

# マイクロフォンの音量の調整


会議中に音が大き過ぎ、または小さ過ぎた場合は、マイクの音量を調整します。ミュート時に音量を調整することはできません。



## 手順

---

**ステップ 1** Webex デスクカメラアプリ を開きます。

**ステップ 2**  [ミュート] ボタンの下向き矢印 (▼) をクリックします。

**ステップ 3** [マイクゲイン] ウィンドウで、[音声の入力] スライダーを左に動かすと音量が下がり、右に動かすと音量が上がります。

---

## 関連トピック

[Webex デスクカメラアプリインストール](#)

[マイクをミュートにする \(8 ページ\)](#)

# メディア ファイル ディレクトリの指定

ローカルドライブの場所を指定して、写真や録音を保存できます。デフォルトでは、メディアファイルはローカルドライブの [メディア] フォルダに保存されます。

```
...\Users\
```

## 手順

---

**ステップ 1** Webex デスクカメラアプリ を開きます。

**ステップ 2** [詳細] タブ で、[メディア ファイルの場所] のにある [変更] をクリックします。

**ステップ 3** 目的のフォルダを選択し、[フォルダの選択] をクリックします。

---

## 関連トピック

[ビデオを記録する \(1 ページ\)](#)

[でスナップショットを撮る \(2 ページ\)](#)

[Webex デスクカメラアプリインストール](#)

